

報告者

小森 真樹 (武蔵大学人文学部英語英米文化学科准教授)

渡部 宏樹 (筑波大学人文社会系助教)

富永 京子 (立命館大学産業社会学部准教授)

司会

松原 宏之 (アメリカ研究所所長・立教大学文学部教授)

政治は、議会や政党のまわりでのみ進展するわけではない。議会政治の外側に広がる多様な社会運動があり、近年とりわけ注目されるのは、ネット上の動きも含めてポピュラーカルチャーとも渾然となったアクティヴィズムである。起源としての雑誌文化、各種のファンダム、そしてポスト・トゥルース状況下でのポピュリズムから文化・政治のハッキングまで、検討すべき現象は多い。アメリカ大統領選の年をむかえていっそう活性化すると思われるこうした動きを、小森真樹氏、渡部宏樹氏、富永京子氏をむかえてアメリカそして日本の事例に即して考えてみたい。

# ポピュラーカルチャー と政治

2024年1月20日(土) 14:00 ~ 17:00

対面会場

立教大学池袋キャンパス  
14号館 D301 教室

定員先着 100名

対面用



オンライン配信

音声のみ  
ZOOM ウェビナー

定員先着 500名

オンライン用



対面開催  
+  
音声のみ  
ZOOM 配信

